



# きらきらキッズ

令和6年4月8日  
多度津小学校  
学校だより No. 1

## 令和6年度 新任式・1学期始業式

「誰と同じクラスかな。」「担任の先生は誰かな。」期待と不安の気持ちを抱えて登校した児童が多かったと思います。今日は令和6年度スタートの日です。そして児童がおうちの方に伝えたいことがたくさんある日でもあります。是非、お子様に今日の出来事をお聞きください。

本校に7名の先生方が赴任しました。御紹介します。

みよしか なこ  
三好可奈子先生  
(粟井小より)

はしむらけんしろう  
橋村憲士郎先生  
(豊原小より)

たむら よしひろ  
田村 佳大先生  
(白方小より)

今日は勤務日の関係でいらっやいませんでしたが、他に香川尚子(かがわ なおこ)先生が本校で勤務されます。

また、今年度は「SST(スクールサポートチーム)」の方が本校で勤務されることになりました。SSTとは児童の安全を守る支援をしていただく、社会のルールや生活のきまりに詳しい方々です。月・火・木曜日は堀上章(ほりがみ あきら)先生、水曜日は松原道和(まつばら みちかず)先生、金曜日は高橋伸宜(たかはし のぶよし)先生が来てくださいます。

新たな「チーム多小」のメンバーで、児童の健やかな成長のために頑張ります。保護者・地域の皆様、今年度も多度津小学校のサポーターとなり、御支援・御協力をお願いいたします。

以下、始業式での校長の話です。

進級おめでとうございます。今日から新しい学年が始まりました。

「心機一転」という言葉があります。意味は「何かをきっかけに新たな気持ちになること。」です。今日からみなさんは学年が一つ上がりました。そして、同じ学級の仲間が変わり、担任の先生も変わった人がたくさんいます。進級して環境が変わりました。これをきっかけに、気持ちを新しくして頑張ってください。

私をはじめ、先生方の今年度の目標は、「みなさんが『行きたい!』と思える『楽しく優しい学校』にすること。」です。そのために先生方は一生懸命頑張ります。でも先生方だけが頑張っても、そんな学校にはなりません。だから、みなさんの協力が必要です。そこで、今から三つのお願いをします。

一つ目は「自分の考えをもち、自分の言葉で伝えてください。」ということです。「勉強が分からない。」というのも自分の考えです。「係の仕事をこのようにしたい。」これも自分の考えです。自分の考えを、自分の言葉できちんと伝えることが「楽しい学校」を作るためには必要です。

二つ目は「『どうしたの?』『大丈夫?』と友達に声を掛けたり、『助けて』と友達や先生のを借りたりできる人になってください。」ということです。助けたり助けられたりして、お互いを大切にできることが「優しい学校」を作るためには必要です。

三つ目は「外でしっかり遊んで体力をつけ、健康に過ごしてください。」ということです。業間休みや昼休みは、友達や先生と外でいっぱい遊んでください。楽しく優しい学校にするためには、全校生のみなさんが元気であることが何より大事です。

みんなで「楽しく優しい学校」を作りましょう。これで校長先生の話が終わります。